



電力システム改革と再生可能エネルギー 普及は両立するか

2018年3月6日（火）18:30～

立命館セミナー・シリーズ@SOAS

セミナー概要

再エネシェアの高い電力を、環境意識が高い消費者や電力起因のCO₂排出量を減らしたい企業に販売する新電力（PPS）に着目し、PPSの経営リスクを低減させ日本の再エネ発電量の増加につながるような政策について、実際に省庁にて様々な政策立案に関わっていた講師が説明します。今もっとも世界で取り上げられているテーマのひとつ、再生可能エネルギーについてさらに理解を深めていただけるセミナーです。

講師プロフィール

島田幸司（しまだ こうじ）

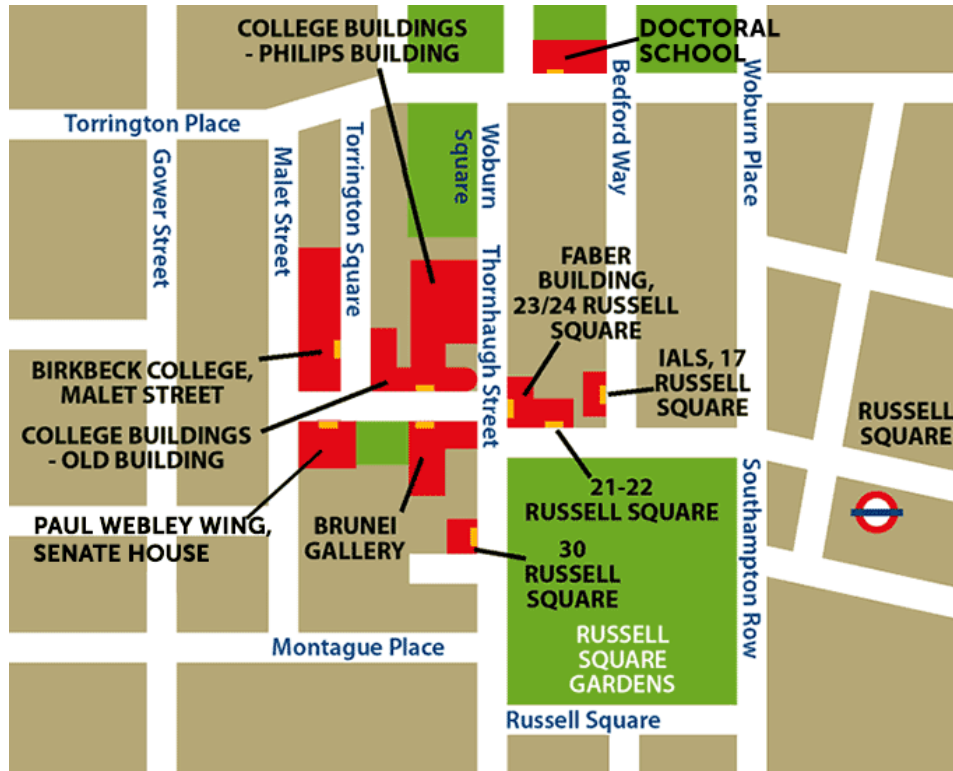
京都大学大学院にて博士（工学）を取得

1986年～2002年 環境庁・環境省等で政策立案に携わる

2003年～ 立命館大学経済学部教授 現在に至る

会場

ブルネイ・ギャラリー202号室 (Brunei Gallery, SOAS, University of London)



*各建物の入り口は黄色部分になります。

スケジュール

- 18 : 15 開場
- 18 : 30 セミナー開始
- 19 : 30 ネットワーキング・レセプション

*セミナーは無料ですが、事前申し込みが必要です。

セミナー申し込み先 : <https://www.eventbrite.co.uk/e/42875601077>

